

令和 3 年

第 2 回防府市議会定例会

一 般 質 問

3 月 5 日（5 人）

1 今津 誠一・2 河村 孝・3 山田 耕治・4 石田 卓成
5 青木 明夫

3 月 8 日（5 人）

6 高砂 朋子・7 梅本 洋平・8 松村 学・9 曾我 好則
10 森重 豊

3 月 9 日（4 人）

11 田中 健次・12 村木 正弘・13 久保 潤爾・14 清水 力志

3 月 1 0 日（4 人）

15 吉村 祐太郎・16 三原 昭治・17 和田 敏明・18 安村 政治

No.	1	今津 誠一
質 問 事 項		要 旨
1 コロナと地方経済		コロナによってマクロ経済はGDPが30兆円減り、失業者は60万人に達したと言われている。 正に経済崩壊と同時に社会崩壊まで引き起こしていると言える状況である。一方ミクロ経済は、街中景気が完全に冷え込み、閉店や廃業する経営者が後を絶たない状況である。 今回のコロナでフルボッコにされた地方経済をどのようにして立て直すのか、まだ収束が見えない状況ではあるが市長の考えを尋ねる。 併せて地方経済はコロナ以前から衰退が言われていたが、この原因をどのように理解しているか尋ねる。
2 コロナと地方財政		コロナの感染拡大は、地方自治体の財政にも多大な影響を及ぼしている。 防府市もこの感染拡大を防止・抑制するためにさまざまな対策を講じたが、その対策費として約24億円支出し、その結果、財政調整基金の残高は約12億円になったと聞いている。 本来このような国難ともいえるべき疫病災害については、国民の生命・安全を守るため、国が全額負担すべきものとする。 防府市が緊急避難的に負担した約24億円については国にその補填を求めるべきものとするがいかがか。 また、併せて今後の財政計画及びその目標について尋ねる。

No.	2	河村 孝	
質 問 事 項			要 旨
1	2050年カーボンニュートラルについて		2050年に温室効果ガスの排出を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」の実現に向け、国も企業も力を入れている。脱炭素社会への取組に、林業など第一次産業が、注目されている。「農林業の知と技の拠点」が形成される本市において、第5次防府市総合計画（案）に、SDGsの理念に沿って持続可能なまちづくりを進めると記載されているように、2050年カーボンニュートラルに力を入れるべきだと考えるが、ご所見を伺う。 (1) 地球温暖化対策の現在の取組について (2) 三谷森林公園や矢筈森林公園等での佐波川流域の森林を活用した、森林セラピーや植樹、体験学習など、木育のさらなる推進について (3) 環境教育の一環として、小・中学校の社会見学等による県立農業大学校との連携や農道牟礼小野線を使い佐波川流域等での野外教育について。また、タブレット端末を活用したオンライン授業や校外学習等のICT教育について (4) 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明など本市におけるカーボンニュートラルの取組について
2	スポーツによる地域活性化について		スポーツは、人々に感動や夢や希望を与え、地域を結び、活気をもたらしてくれる。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くのスポーツイベントが中止や延期を余儀なくされた。感染対策の中、今後のスポーツによる地域活性化の取組について伺う。 (1) 東京五輪・パラリンピックに向けたホストタウンでの取組について (2) 防府読売マラソン大会での取組について (3) レノファ山口のホームタウン自治体としての取組について

No.	3	山田 耕治
質 問 事 項		要 旨
1	安全・安心な交通安全対策について	(1) 全国では高齢者の運転免許保有者数は年々増加して、平成２８年には７５歳以上の運転免許保有者数が５００万人を超えているが、防府市における６５歳以上の方の免許保有率は？ (2) 子ども達の通学路に対する点検状況と子ども達を守る施策は？ (3) 信号機のない市道で、ドライバーから見えにくい横断歩道に対し、市の裁量で出来るカラー舗装や埋め込み式で自発光式の道路鋳も提案するが如何か？ (4) 道路の保持も含めた環境整備に対して、市も安全パトロール等も含めて取り組んでおられるが、身近な市道の美化活動をしていただく制度、「（仮称）防府市道路里親制度」を検討し、市民に協力をしていただく取り組みを提案するが如何か？
2	市の植樹について	(1) 市記念植樹は、昭和６２年から桑山公園、向島運動公園から植樹場所が始まり、現在は新築地緑地へと拡充しているが、今後の拡充計画は？ (2) 桜や梅を中心に樹種も最近では西洋すももと増えているが、今後の樹種に対する考えは？ (3) 以前、市記念植樹の受付管理を市で行っているにも関わらず、植樹場所によっては、管理をされていない個所があると指摘したが、その後の展開は？ (4) 防府市の「市記念植樹」に対する啓発は？

No.	4	石田 卓成
質 問 事 項		要 旨
1	外国人技能実習生の流入が引き起こす様々な問題について	(1) 現在、市内に住んでおられる外国人技能実習生の人数を教えてください。 (2) 新型コロナの影響により、外国人技能実習生の雇い止めや、倒産などによる離職や、失踪が社会問題となっておりますが、市内において、このようなことは発生していませんか。 また、過去、市内において外国人技能実習生が失踪してしまった人数を教えてください。 (3) 警察庁の発表によると、令和元年における外国人技能実習生の国別の検挙人数は1位のベトナムが1, 434人、2位の中国が517人となっておりますが、防府市内の過去の犯罪件数は、どのようになっていますか。 (4) 検挙には至っていないものや、農産物盗難などの問題が顕在化していないものを含め、それぞれの地域では、生活習慣や文化の違いから様々なトラブルが発生していますが、これまで当局として、どのように対応されていますか。 (5) 様々な問題が発生する要因の一つとして、言語が異なるため、地域住民との間で、意思疎通ができないことが、日常的に問題が発生している原因と考えておりますが、技能実習生が防府市へ転入する際に、受け入れ先の企業や管理団体を市当局が把握しておき、何かの問題が起こった際には、その企業や管理団体の担当者に地域住民と技能実習生との間に入って頂くなど、トラブルを未然に防止できる体制づくりが急務であると考えています。相談を受けた自治会長や地域住民の不安を取り除くために、そのような体制づくりをして頂けませんでしょうか。

No.	5	青木 明夫
質 問 事 項		要 旨
1	教育環境の整備について	(1) 通学路の安全について 定期的を実施しておられる通学路の安全点検では、狭くて歩行に支障をきたしている道路、見通しの悪い交差点、水路、ブロック塀、など危険な箇所を確認されると思うが実施後の対応は、どのようなになっているのか。 (2) 新定時制に通学する生徒に対する助成について 新山口駅北口に令和4年4月に新定時制高校が開校することに伴い、防府商工高校の定時制が廃止されるため、就学の機会均等を失う防府市民がでないように助成できないか。
2	家庭における子供たちへの支援について	(1) ヤングケアラー問題について 社会問題となっている本来なら、大人が担うべき家事や家族の介護などを日常的に行っている児童・生徒を意味するヤングケアラーへの支援が必要と思うが、市としてはどのようにお考えか。 (2) 「こども食堂」運営に対する助成について 就学支援制度を利用している家庭の多くは、ひとり親家庭という統計があるが、「こども食堂」を運営する場合助成ができないか。
3	コロナウイルスワクチンの集団接種について	各地域の小学校又は中学校にコロナウイルスワクチンの集団接種会場が設置されるようだが、一人では、会場に行くことができない市民への対策は考えているのか。
4	自主避難場所について	地域防災拠点として、市内各地の公民館は、自主避難場所及び災害発生時の指定緊急避難場所になっており、新型コロナウイルスの収束が見通せない中、地域の防災拠点としての役割を担う公民館等において、引き続き感染予防も含め避難所開設時の対策が必要であると思うが、どのようにお考えか。

No.	6	高砂 朋子
質 問 事 項		要 旨
1	次世代へ繋ぐ良質な市営住宅の提供及び再編について	(1) 住生活基本法を踏まえた「防府市住生活基本計画」の策定について伺う。 (2) 令和３年度に更新時期を迎える「防府市公営住宅等長寿命化計画」の策定について伺う。 また、老朽化し、募集停止している市営住宅、特に管理戸数が多い坂本住宅についての今後の再編について伺う。
2	ひとり親家庭に対する支援について	(1) ひとり親家庭が抱える問題は、経済、子育て、住宅、教育、就労等、多岐にわたる。支援の現状と相談体制について伺う。 (2) 厚労省は、新年度、養育費に関する相談支援を強化すると共に、離婚前の親への支援の充実や養育費の確保に係る支援施策の推進に取り組むとしている。本市の相談実態とその対応を伺う。
3	「街角の年金相談センター」の移転誘致について	第５次総合計画にある「街角の年金相談センター」の移転誘致について伺う。

No.	7	梅本 洋平
質 問 事 項		要 旨
1	行政サービスのデジタル化について	行政の取り組みは各種手続きを必要とし、大変時間がかかります。 そのため、求められていることは今必要なデジタル化ではなく、実際に稼働する段階の世の中に必要なデジタル化が求められ、そこに向けて今スタートを切らなければなりません。 そこで、長いスパンで考えた時の、今後の防府市における行政サービスのデジタル化のビジョンについてお聞きします。
2	小中学校におけるタブレット端末を導入した授業について	昨年、他の学年に先駆けて小学6年生、中学3年生の授業にタブレット端末が導入され、今年の2月には全学年に配布が完了いたしました。しかしながら、導入が目的ではなく、効果の高い活用を行い教育の質を上げることが目的であります。これからがスタートとなり検証と実行の繰り返しを行っていかねばなりません。 (1) 現在の使用状況 (2) 各学校での使用方法を均一化するための方法 (3) 教員の理解度を高める手法
3	障害のある児童の保護者に対する心の支援について	特別な支援を必要としている子どもへの支援で何より大切なことは親への支援、特に「母親への支援」であると考えます。療育や特別支援教育の拡充、そこに繋げる早期発見ももちろん大切ですが、そこには母親のモチベーションが大きく関与します。健やかほうふ21計画に「こころの健康 目標①安心して子育てができるように応援しよう」と掲げられており、子育て中の親子を孤立させない場の提供も目標とされています。障害児の親、または障害児かもしれない子どもをもつ親への心の支援についてお聞きします。 (1) 現在の取り組んでいる活動の状況 (2) 定期健診時に相談所を設ける、ペアレントメンター相談会、勉強会といったイベントを保健センターで行うとよいのではないかと考えるがご所見をお伺いします。

No.	8	松村 学
質 問 事 項		要 旨
1 市民の港づくりについて		三田尻中関港は昭和３４年に重要港湾の指定を受け、防府市の発展の礎となり、１２万市民の誇りとなっている。その後の平成１９年１１月の港湾計画改定では三田尻港は「市民の港」、中関港は「物流の港」として再編強化する基本方針となった。三田尻港エリアにおいては、平成２０年３月には潮彩市場防府がオープンし、平成２２年には山口県地域防災計画改定により、海上輸送基地、耐震強化岸壁の整備が決定され、県の防災拠点に指定され、平成２７年に潮彩市場防府が「道の駅」、「みなとオアシス」ダブル登録、そして池田市長になって、令和２年１１月に県の協力もあり、新築地防災広場（メバル公園）が整備され、爆発的人気で、今や市外から満員御礼の状態である。さて、最近、潮彩市場防府北側の県７．２Ｈａ港湾緑地（東側）は除草、立木伐採され、きれいな緑地帯となっているが、囲いがあり、車の侵入ができない。大変もったいない状態です。今後、７．２Ｈａの緑地の活用の仕方次第では、爆発的な人気のスポットになると考えます。そこで３点伺います。 (1) 今後の７．２Ｈａの県港湾緑地はどう整備する話になってるのか？車の進入路整備を早期要望して欲しい。整備のスケジュールも教えてください。 (2) メバル公園が出来て、コロナ禍であっても、週末は潮彩市場の客数が増加していると聞いているが、緑地の整備後、同じく拡張整備も検討すべきでないか？ (3) 整備後、防府市としてどのように用地を活用していくのか？夏フェスや野外ライブ、花火大会など、四季折々の大型イベントを誘致して欲しい。

No.	9	曾我 好則
質 問 事 項		要 旨
1	令和3年度当初予算について	令和3年度当初予算においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税等の大幅な減収が見込まれ、かつてないほど厳しい予算編成となることが予想されていた。 しかし、このような状況下にあっても、令和3年度は、「第5次防府市総合計画」の新たなスタートを切る重要な年度であるため、6つの重点プロジェクトを中心に各種取組を着実に推進していただく必要があると考え、今後の財政運営も含め予算編成にあたってのご所見を伺う。
2	新型コロナウイルス感染症対策等について	(1) ワクチン接種について 4月から市民を対象にしたワクチン接種がいよいよ始まるが、2月の臨時議会では未確定な内容があったため、具体的な内容について伺う。 (2) 市内のPCR検査、医療体制について 市民の協力もあり、市内の感染者数は封じ込められていると考えるが、現時点におけるPCR検査体制及び感染した場合の医療体制等について伺う。

No.	10	森重 豊	
質 問 事 項			要 旨
1 地域の生活環境の対応について			高齢化や、少子化などにより、住民が特に減少している周辺地域での生活環境や交通に不便さを感じている方への対応や、今後の公民館の機能強化について、どの様にお考えかお尋ねいたします。
2 文化・スポーツの振興について			コロナ禍により、文化やスポーツのイベント等が縮小等されている中、今後どの様に事業展開されるかお考えをお尋ねします。

No.	1 1	田中 健次
質 問 事 項		要 旨
1 庁舎建設について		(1) 実施設計は、どの程度まで進んでいるか。また、いつ頃に出来上がり、議会には、いつ示していただけるのか。 (2) 1号館解体跡地は、当面の間、平面駐車場や多目的広場として利活用すると、昨年6月議会で答弁されたが、駐車場として利用できるような庁舎敷地内の道路計画になっているのか。 (3) 公用車等の駐車場は、国の市町村役場機能緊急保全事業による対象となり、交付税措置がされるので庁舎と一体的に整備すると、昨年6月議会で答弁された。他方、市民が利用する駐車場は、交付税措置の対象とならないのであれば、基本設計で地上4階としている立体駐車場の階数を減らし、1号館解体跡地の平面駐車場を有効活用し、事業費の圧縮をした方が良くはないか。
2 中期財政計画について		(1) 例年は10月に策定する中期財政計画の策定が今年度は遅れているが、なぜか。 (2) 財政の健全化のため、今後予定される大規模事業と事業経費を示すべきではないか。

No.	1 2	村木 正弘
質 問 事 項		要 旨
1	コロナ禍におけるごみ収集について	(1) ごみの収集運搬業務に関わる職員の感染予防対策について (2) クリーンセンターへの市民からのごみの持込み状況と混雑解消のための方策について
2	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について	(1) 新型コロナウイルスワクチン接種の市民への周知及び相談体制について (2) 新型コロナウイルスワクチン接種の体制について

No.	13	久保 潤爾
質 問 事 項		要 旨
1 野犬対策について		動物愛護法改正後の取組について伺う。
2 公共施設等総合管理計画について		総務省からの通達により、令和3年度中に計画の見直しを行うことになると思うが、策定からこれまでの進捗状況等について伺う。

No.	1 4	清水 力志
質 問 事 項		要 旨
1	生活保護の扶養照会について	生活保護の申請を躊躇する大きな要因として、扶養照会があるが、本市ではどのように行っているか。
2	市職員の新型コロナウイルス感染症対策について	(1) 日常業務における市職員の新型コロナウイルス感染症対策はどのような取り組みを行っているか。 (2) 緊急事態宣言が発令された地域への出張が必要な場合、どのような判断をしているか。
3	小中学校の環境について	(1) 教員の変形労働時間制について 県議会 2 月議会で教員の変形労働時間制の条例制定について審議されるが、本市の見解は。 (2) 少人数学級について 少人数学級について国の今後の方針が明らかになったが、本市の見解は。

No.	15	吉村 祐太郎
質 問 事 項		要 旨
1 公式LINEの導入について		日本国内のスマートフォンユーザーの大半はコミュニケーションツールであるLINEを利用しており、行政も対応していくことが必要と考えるが、今後の対応予定を確認したい。
2 森林の管理について		森林の管理に対する補助制度と今後の方向性について

No.	16	三原 昭治
質 問 事 項		要 旨
1	公共施設における喫煙所の整備について	受動喫煙防止のための環境づくりの一環として、公共施設における喫煙所の整備について、昨年の9月議会で、整備を進めるとの答弁がありました。喫煙所の整備計画について。
2	公共工事のあり方について	防府市が発注する公共工事のあり方について、直近の防府市公会堂の大規模改修工事を例に耐震診断から設計、積算、工事、完了に至るまでの経緯、手法等について。
3	佐波川右岸の防災広場整備計画について	市は、近年の頻発する豪雨等による災害から生命、財産を守る防災対策のため、佐波川右岸地域に防災広場を計画しているが、具体的な整備内容や機能についての考えは。

No.	17	和田 敏明
質 問 事 項		要 旨
1	L G B T Qについて	L G B T Qに関する課題と対策について
2	新型コロナウイルス感染症に関する問題点と対策について	(1) セルビア共和国女子バレーボールチームのホストタウンとしての受け入れに関する新型コロナウイルス感染症の問題点と対策について (2) 市庁内外の各職場での新型コロナウイルス感染症対策について (3) 新型コロナウイルス感染症及び経済対策について

No.	18	安村 政治
質 問 事 項		要 旨
1 防府・未来へのネットワーク構想について		第5次防府市総合計画（素案）に掲げられた「防府・未来へのネットワーク構想」について、各路線における、これまでの取組み、進捗状況と今後の展開、事業計画について伺う。